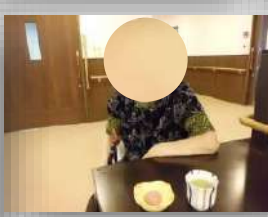




# お茶会

7月7日にお茶会を実施しました。  
利用者の皆さまに八女玉露と和菓子の提供を行いました。  
普段とは違うお茶の味に  
皆さま大変喜ばれていました!



# 土用の丑の日



7月28日土用の丑の日に  
うな玉丼を提供しました。  
暑い日が続いています。  
スタミナをつけ、  
暑い夏を乗り切りましょう!!

令和3年 8月号  
社会福祉法人 晃和会  
〒813-0043  
福岡市東区名島3丁目52番5号  
TEL 092-673-1800  
FAX 092-673-2626



# デイサービスセンター名島



いつもご覧いただきありがとうございます。いよいよ盛夏となりましたね。子供たちは夏休み時期に入り、市民プール付近を車で走ると楽し気な笑い声や歓声が聞こえるようになり、何だか嬉しいような懐かしいような気にさせてくれました。さて当デイサービスでは新しい試みとしてスイカ割り競争を行いました。利用者さま同士でパーティを組んで一人が目隠し、もう一人がすいかをたくり寄せながら指示をだしそのタイムを競うゲームです。意外に好評で、私たちもとても楽しかったです。今後も手先や頭を使う工作作業や脳のトレーニングを行い認知症予防の取り組みを行ってまいります。またいつでも楽しんでご参加頂けるよう精進して参りたいと思います。

担当 石川 俊行



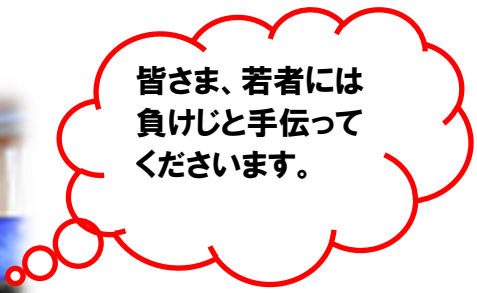


現在日本でのメダル獲得数は、金メダル27個、銀メダル14個、銅メダル17個と、過去最高の取得数となっています。ご利用者さまの中では、頑張っている選手の姿を観て「若いっていいね～」と笑顔で鑑賞される姿が見受けられます。

オリンピックと次いで、福祉との関係性が強い「パラリンピック」をご存知かと思います。パラリンピックは障害のある人々が参加する世界最高峰の大会であり、もともとイギリスの医師であったルードヴィヒ・グットマンが第二次世界大戦で脊髄に損傷を負った兵士の治療にスポーツを取り入れたことから始まったとされています。

また、パラリンピックの「パラ」の意味は、当初は下半身麻痺を表す「パラプレジア(Paraplegia)」にちなんでいましたが、1985年に「もう一つの」という意味で「パラレル(parallel)」に意味づけされています。つまり、パラリンピックとは、「もう一つのオリンピック」という意味であり、1988年のソウル大会からは、これが正式名称になっているのです。

新型コロナウイルスが未だ猛威を振るっている中、全ての選手たちの姿を見て自分たちもくよくよできないなと感じました。



皆さま、若者には  
負けじと手伝って  
くださいます。



## お願い

現在シエル名島では新型コロナウイルス感染予防対策の為、ご利用者さま・ご家族さまにご不便をおかけしており申し訳ありません。ですが、ご利用者さまの健康管理・感染予防により一層注意を払うことにより日々お変わりなくお過ごしいただいております。

新型コロナウイルスが未だ落ち着かない現状の中で皆さまには今後もさらなる感染予防対策をお願いすることがあろうかと思えます。その際は何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。